

平成25年度弘前さくらまつり

主催：弘前市、弘前観光コンベンション協会、弘前商工会議所、弘前市物産協会

会期：平成25年4月23日（火）から5月6日（月（振替休日）） ※ゴールデンウィーク期間を勘案し、会期を1日延長。

準まつり体制 5月7日（火）、8日（水）

弘前公園有料区域：本丸、北の郭。

有料時間：7:00～21:00（4/23～5/5）、9:00～17:00（5/6～8）

夜間特別照明：日没～22:00

特別ライトアップ：日本最古のソメイヨシノ（東内門）、日本一太いソメイヨシノ（緑の相談所裏）、シダレザクラ（本丸）、御滝桜（本丸横）

開花日（園内標準木）：4月28日（日）（**平年比5日遅れ**） 満開日（園内標準木）：5月7日（火）（**平年比9日遅れ**）

概況： 春先から低温傾向が続き、さくらまつり期間中も天候に恵まれず、園内のソメイヨシノの開花が4月28日、満開が開花から9日目の5月7日と、記録が残る昭和22年以降では、満開が3番目に遅く、開花から満開までの期間が最も長い、記録的な遅咲きとなった。このサクラの遅咲きに対し、次の3つの対応を行った。

①有料区域入園者への無料入園券の配付、弘前公園内に大型パネル設置、物産販売の5パーセント割引、宿泊者へのリンゴジュースプレゼント（4月23日～開花宣言の日。「弘前春物語 さくらキャンペーン」）

②会期の実質的延長（5月7日、8日。準まつり体制）

③有料区域の無料開放、夜間特別照明、市役所本館屋上の開放等の継続（5月9日～12日。「まだまだ咲いてる サクラキャンペーン」）

5月6日までの入出は20.2万人（昨年比3万人減）。まつり前半は団体客を中心に昨年を上回る入出だったが、不順な天候と低温が続き、個人客の出足が鈍り、入出が伸びなかったものと思われる。

			単位	4/23	24	25	26	27	28	29	30	5/1	2	3	4	5	6	合計	24年度	担当課
				火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
人出	弘前公園内		千人	30	40	60	100	100	200	220	90	70	130	180	250	310	240	2,020	2,050	観光政策課
	うち有料区域入園者		人	2,114	3,035	5,631	6,445	8,585	15,651	14,274	10,897	9,938	11,114	17,108	24,324	29,083	11,650	169,849	187,976	
さくらCP無料入園券使用者			人	0	27	12	38	26	103	416	55	81	79	114	235	333	121	1,640		公園緑地課
市庁舎等公開	市役所本館屋上開放		人					146	593	890	471	589	737	1,304	2,384	4,495	3,681	15,290	13,769	財産管理課
	旧第八師団長官舎公開		人	59	81	53	73	72	266	256	106	117	161	257	265	461	490	2,717		
	旧紺屋町消防屯所公開		人	20	11	12	21	20	101	89	48	15	42	85	189	389	245	1,287	2,129	
多子家族応援（有料区域入場者）			人	0	0	0	0	0	66	133	2	11	13	80	277	944	538	2,064		子育て支援課
パークアンドドライブ	弘果	駐車場	台					5	39	54	12	10	22	64	134	190	75	605	245	都市政策課
		シャトルバス乗車	人					13	124	137	16	23	58	170	410	514	229	1,694	612	
	土手町分庁舎駐車		台					44	132	122				140	189	260	146	1,033	764	
	弘南鉄道大鰐線（無料共通入園使用）		人					72	182	190	56	54	49	194	289	520	240	1,846		
シャトルバス	堀越雪置場発（往路）		人					10	96	99	21	19	36	232	286	629	187	1,615	1,478	観光政策課
	上下水道部発（復路）		人					10	96	94	21	18	35	230	273	618	170	1,565	1,736	